

資料 1

嘉麻市教育委員会  
点検・評価報告書  
(平成 29 年度事業分)  
(抜粋)



## 1. 教育委員会点検・評価の概要について

### (1) はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）の一部改正及び嘉麻市教育基本条例の制定により、平成20年4月から、嘉麻市教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しています。

### (2) 点検・評価の導入の目的

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体的教育行政事務を執行するものです。

このため、事前に教育委員会が立てた基本方針にそって、具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後にチェックする必要があり、教育委員会が地域住民に対する説明責任を果たし、その活動を充実させることが目的です。

### (3) 点検・評価する対象

第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度嘉麻市教育振興基本計画）の事業を対象とします。

### (4) 点検・評価の方法

事業ごとに目標達成度の観点から自己評価を行い、点検・評価の客観性を確保するために第三者評価を行いました。

第三者評価については、教育委員や現場教員・事務局職員等ではない人で、教育に関して公正な意見を述べることを期待できる人を想定し、議会、PTA連合会、社会教育委員の会議、公民館運営審議会、図書館協議会、織田廣喜美術館運営協議会、スポーツ推進委員、文化財保護審議会より推薦をいただいた方に依頼し、評価していただきました。

#### 《点検・評価の流れ》

- ① 教育委員会事務局（担当課）においてその所管する事務事業等を自己評価
- ② 自己評価の結果について評価の客観性を確保するため、嘉麻市教育委員会点検評価委員を設置し、自己評価に対しての評価
- ③ 教育委員会は評価委員の意見を踏まえ、教育委員会の会議において最終的な点検評価
- ④ 議会へ報告
- ⑤ 議会報告後、速やかにホームページ等で一般公表

## (5) 結果の取扱い

この点検・評価においては、事業ごとに4段階【A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要】で評価し、評価の高い事業については引き続き実施し、評価の低い事業については課題や問題の解決を行うと同時に、事業の見直しについて検討していく予定です。

## (6) 嘉麻市教育行政の基本理念

嘉麻市教育委員会では、嘉麻市教育基本条例第2条の基本理念に基づき、本市の教育行政を実施していきます。

嘉麻市教育基本条例(抜粋)

(基本理念)

第2条 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び地域社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な市民の育成を期して行われなければならない。

2 市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

3 家庭、地域住民及び市は、前2項に定める基本理念の実現に努めるものとする。

## (7) 嘉麻市教育振興基本計画

「第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度）」

嘉麻市教育委員会では、教育行政の基本理念に基づき、本市における教育振興のための施策に関し基本的な事項を定めた「第3次嘉麻市教育アクションプラン」を策定し、学校教育、社会教育、文化・芸術の各分野における7つの教育施策を柱として、その実現に向けた施策を推進しました。

1. 少人数指導（1学級を30人以下の児童又は生徒で編成する等の指導形態をいう。）等による学力向上
2. 個性又は能力を育成する学校教育の充実
3. 豊かな人間性及び志をもってたくましく生きる力を培う教育の推進
4. 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進
5. 体力及び運動能力向上の推進
6. 人権尊重精神を育成する教育の推進
7. 市民文化の創造

この7つの施策に基づく事業を対象に、点検・評価を実施しました。

\* 第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度 嘉麻市教育振興基本計画）は、以下のホームページにてご覧いただけます。

「嘉麻市教育アクションプラン」

<http://www.city.kama.lg.jp>・・・嘉麻を知る→嘉麻市教育委員会→教育総務係

## 4. 事業別評価結果

### ■重要課題1 少人数指導等による学力向上

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 確かな学力向上のための取組みの推進	1	少人数指導推進事業	○			
	2	学校提案型学力向上事業		○		
	3	研究指定校補助事業	○			
	4	学力検証事業	○			
	5	嘉麻市学力向上強化プロジェクト事業	○			

### ■重要課題2 個性又は能力を育成する学校教育の充実

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 子どものニーズに応じる教育の充実	6	特別支援教育総合推進事業	○			
	7	補助教員配置事業	○			
(2) 社会の変化に対応する教育の充実	8	英語コミュニケーション能力の育成事業	○			
	9	情報教育推進事業	○			
	10	情報教育施設整備事業	○			
	11	持続可能な社会を実現する環境教育の推進	○			
(3) 信頼される教員の確保と研修の充実	12	嘉麻市教育センター研修推進事業	○			
	13	教職員人事配置事業	○			
(4) 安心して学べる学校づくりの推進	14	学校防犯体制整備事業	○			
	15	通学対策事業	○			
(5) 学校施設整備の推進	16	学校施設維持管理業務事業	○			
	17	大隈城山校維持管理事業	○			
	18	大規模改造工事事業	○			
(6) 地域に開かれた学校づくりの推進	19	学校関係者評価事業	○			
	20	学校開放事務事業	○			
(7) 小中連携教育への取組み	21	小中連携教育等基本方針作成事業		○		
	22	小中連携・一貫教育研究事業		○		
(8) 教育の機会均等の促進	23	就学援助事業	○			
	24	奨学金事業		○		

■重要課題3 豊かな人間性及び志をもってたくましく生きる力を培う教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 道徳性と自立心を養う心の教育の充実	25	道徳教育推進事業		○		
	26	キャリア教育推進事業	○			
	27	ボランティア活動推進事業	○			
(2) 健やかな心身をはぐくむ健康教育の充実	28	学校保健事業		○		
	29	学校給食運営事業	○			
	30	学校給食費算定及び収納事業	○			
(3) 家庭・地域・学校における読書活動推進	31	読書活動推進事業		○		
(4) いじめ・不登校問題等の解決に向けた体制の充実	32	適応指導教室(れすとぴあ)推進事業	○			
	33	教育相談推進事業	○			
	34	学校支援相談員配置事業	○			
(5) 家庭・地域の教育力を高める支援体制の充実	35	地域教育資源活用事業		○		
	36	学社連携融合事業	○			
	37	家庭教育支援事業	○			
	38	青少年健全育成事業	○			
(6) 男女共同参画教育の推進	39	学校における男女共同参画推進事業	○			
	40	地域社会における男女共同参画推進事業	○			

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 生涯学習関係機関、団体との連携・協力体制の整備	41	社会教育関係団体等育成事業		○		
	42	社会教育関係団体活性化補助事業		○		
(2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進	43	社会教育施設整備事業		○		
	44	ボランティア人材バンク事業		○		
	45	生涯学習推進事業	○			
	46	青少年体験活動推進事業	○			
	47	公民館・分館等の連携強化推進事業	○			
	48	分館及び自治公民館等活動費補助事業		○		
	49	コミュニティ活動支援事業	○			
	50	公民館事業	○			

(3) 図書館の利用促進	51	図書館施設管理運営事業		○		
	52	読書活動推進事業	○			
	53	図書ボランティア養成事業	○			

### ■重要課題 5 体力及び運動能力向上の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) スポーツによる地域の活性化	54	スポーツコミュニティ創造事業		○		
	55	スポーツ大会誘致・スポーツ大会支援事業	○			
(2) スポーツ環境の整備	56	スポーツ環境創成事業		○		
	57	社会体育施設管理運営事業	○			
(3) 生涯スポーツの推進	58	プロジェクトK事業	○			
(4) 競技スポーツの推進	59	競技スポーツ推進事業	○			

### ■重要課題 6 人権尊重精神を育成する教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 学校教育における人権・同和教育の推進及び支援	60	人権・同和教育推進事業		○		
(2) 社会教育における人権・同和教育の推進及び支援	61	人権学習推進事業		○		
	62	解放子ども会育成事業	○			
	63	解放学級育成事業		○		

### ■重要課題 7 市民文化の創造

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 美術に関する創造的活動の推進	64	文化芸術活動推進事業		○		
	65	美術館運営管理事業		○		
	66	企画展事業		○		
	67	美術教育普及事業		○		
(2) 文化財の保護・継承・活用	68	文化財保護事業		○		
	69	歴史民俗教育普及事業	○			
	70	歴史民俗資料展示・保管施設の管理活用事業		○		

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進  
 (2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進

<b>事業名</b> (予算/決算)	<b>[47] 公民館・分館等の連携強化推進事業</b> (生涯学習課：中央公民館係) (予算：30,245千円 / 決算：28,555千円)				
<b>目的</b>	各地区公民館が地域の拠点として機能するよう施設の維持管理を行い、併せて各地区公民館・分館と連携し、地域住民の生涯学習の場として公民館の活性化を図ることを目的とします。				
<b>事業内容</b>	分館及び自治公民館と情報共有し、各地域の公民館事業の活性化に向けた取り組みを行います。また、将来の嘉麻市の公民館のあり方について共通理解を深め、組織の統一化を図ります。				
<b>平成29年度の課題と取り組み</b>	<b>【課題等】</b> 公民館基本方針及び公民館基本計画に基づき、地区公民館の役割を明確にし、共通理解を図り、各地域の公民館事業の活性化を図る必要があります。 また、地区公民館や分館の中には、老朽化している施設や耐用年数を超えた施設があり、今後は建替や改修等についても計画していく必要があります。 <b>【課題等への取り組み】</b> 公民館基本方針及び公民館基本計画については、公民館運営審議会において、12回に亘る協議のうえ、平成30年3月に策定に至りました。施設の状況については実態把握に努め、今後の施設のあり方、整備のための財源等々についても検討を行っています。				
<b>事務局自己評価</b>	<b>【評価項目】</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	<b>D</b>
	事業の必要性	○			
	事業の効果	○			
	事業の効率性	○			
<b>【自己評価の根拠】</b> 地域住民の生涯学習の拠点となる公民館の役割は重要であり、各地区公民館と分館の連携は不可欠であるため、事業の必要性はA評価とします。公民館基本方針及び公民館基本計画を策定することで、公民館の今後の方向性を示すことができました。また、地区公民館、分館の役割を明確にすることで、各地域における公民館活動の活性化を図るための具体的内容についても、定めることができました。よって、事業の効果をA評価としました。					
<b>今後の方向性</b>	公民館基本方針及び基本計画に基づき、公民館活動の活性化に努めます。また、本計画を進めるため、来年度からは各地域での住民説明や協議を行っていきます。耐用年数を超えた施設や老朽化した施設が多くあるため、施設の整備や修繕についても計画を立て、実施していきます。				
<b>平成30年度の課題</b>	公民館基本方針及び基本計画を進めるためには、地域住民の協力は不可欠であり、今後は地域住民への説明、協議を行いながら進めていく必要があります。また、耐用年数を超えた施設や老朽化した施設が多くあるため、施設の整備や修繕についても計画を立て、実施していく必要があります。				
<b>【評価委員の意見】</b> ・公民館は地域文化の中心であり、公民館の統一化により住民生活が衰退しないようにしてほしいです。					
<b>教育委員会評価</b>		<b>今回</b>	<b>A</b>		
		<b>(前回)</b>	<b>(B)</b>		

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要



■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進  
(2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進

<b>事業名</b> (予算/決算)	<b>[4.8] 分館及び自治公民館等活動費補助事業</b> (生涯学習課：中央公民館係) (予算：8,458千円 / 決算：8,268千円)				
<b>目的</b>	分館及び自治公民館への各種補助を行い、地域コミュニティの拠点づくりを図ります。				
<b>事業内容</b>	自治公民館施設の維持管理及び各地区における公民館事業を開催するため補助金を交付し、様々な学習の場が提供できるよう地域コミュニティの拠点としての運営を支援します。				
<b>平成29年度の課題と取組み</b>	<p><b>【課題等】</b> 現在、着手している公民館基本方針及び公民館基本計画を平成29年度中に策定し、地域活動と公民館活動の関係を整理し、適正な公民館の規模を定め、対象区域の設定を行っていく必要があります。また、分館及び自治公民館には老朽化している施設や耐用年数を越えた施設があり、施設の統廃合も含め施設全体の管理についても検討していく必要があります。</p> <p><b>【課題等への取組み】</b> 平成30年3月に公民館基本方針及び基本計画を策定し、今後の公民館の方向性を示すことができました。施設の統廃合や整備については、今後も地域住民との協議が必要ですが、ある一定の方向性を示すことができました。</p>				
<b>事務局自己評価</b>	<b>【評価項目】</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	<b>D</b>
	事業の必要性	○			
	事業の効果		○		
	事業の効率性		○		
<p><b>【自己評価の根拠】</b> 市全体の公民館事業の活性化のためには、各地域に設置してある公民館を拠点として、地域住民と一体となって事業を推し進める必要がありますので、必要性はA評価としました。 事業の効果としては、各分館及び自治公民館において、ある一定の公民館事業を実施することができたためB評価としました。</p>					
<b>今後の方向性</b>	公民館基本方針及び基本計画に基づき、市内全体を分館方式にするための取組みを進め、公民館活動の活性化を図ります。併せて、活動費補助金等の見直しを行っていきます。				
<b>平成30年度の課題</b>	公民館基本方針及び基本計画に基づき、市内全体を分館方式にするための取組みを進めていくには、地域住民の理解、協力は不可欠です。そのための地域住民への説明や協議を十分に行う必要があります。				
<p><b>【評価委員の意見】</b> ・人口減少の中ですが、補助を増やし、活性化することが大切です。</p>					
<b>教育委員会評価</b>		<b>今回</b>		<b>B</b>	
		<b>(前回)</b>		<b>(B)</b>	

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進

(2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進

事業名 (予算/決算)	[49] コミュニティ活動支援事業 (生涯学習課：中央公民館係) (予算：158千円 / 決算：84千円)				
目的	地域と行政との「協働」による公民館運営の視点から、公民館の新たな可能性を模索し、今後の公民館づくりを目指すネットワークの構築を図ることを目的とします。				
事業内容	地域ぐるみで青少年健全育成に努めるとともに、地域のつながりを強め、地域力の向上を図ることを目的に行われる地域の伝統文化や世代間交流事業等の活動を支援します。				
平成29年度の課題と取組み	<p><b>【課題等】</b> 平成28年度では実施できなかった各地区での「ときめき学習」の実施に向け、各地区公民館及び分館と連携し、事業を進めていきます。また、その内容を更に充実したものにする必要があります。</p> <p><b>【課題等への取組み】</b> 分館や地域ボランティアと共に企画立案し、協力しながら「ときめき学習」を実施することができました。平成29年度からは、山田地区の一部の分館とも協働で実施することができました。</p>				
事務局 自己評価	<b>【評価項目】</b>	A	B	C	D
	事業の必要性	○			
	事業の効果	○			
	事業の効率性		○		
	<b>【自己評価の根拠】</b> 「ときめき学習」「ふるさと探検隊」での体験活動は、子ども達の自立心及び他者への配慮等、様々な成長の糧となる重要な取組みであり、必要性はA評価とします。事業の効果としては、嘉穂地区では「ときめき学習」が定着しており、地域と公民館が協力し、活発に活動することができました。平成28年度からは稲築地区、碓井地区でも各地区公民館主催で実施しています。平成29年度からは山田地区の一部の分館でも開催することができ、市内4地区で実施することができました。しかしながら、市内全域での実施までには至っておらず、今後は市内全域で地域住民との協働による事業実施を目指します。 <b>【事業内容】</b> ときめき学習 延べ27回 参加者数 1,106名 ふるさと探検隊 延べ11回 参加者数 317名				
今後の方向性	「ときめき学習」や「ふるさと探検隊」は、分館や地域住民と協働で実施している事業であり、今後もこの取組みを継続・拡大し、地域のつながりや地域力の向上を図っていきます。				
平成30年度の課題	分館や地域住民と協働で実施している事業である「ときめき学習」を少しずつ市内全域に広めてはいますが、いまだ市内全域での実施には至っていません。今後は市内全域での実施を目指し、更なる内容の充実を目指します。				
<b>【評価委員の意見】</b> ・各活動を全市に広めて実施してほしいです。活動内容を理解したら協力者も増えると思います。知らなかったことが多いです。					
教育委員会評価		今回	A		
		(前回)	(B)		

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進  
(2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進

事業名 (予算/決算)	[50] 公民館事業 (生涯学習課：中央公民館係) (予算：1,803千円 / 決算：1,794千円)																											
目的	住民相互の交流と教養の向上、更には健康増進を図り、市民の生きがいがづくりの場を提供することを目的とします。																											
事業内容	地域住民の生活に根ざした教育・文化に関する各種の事業・講座を開催します。また、公民館事業の活性化を図るため、市民の生涯学習活動の発表の場を提供するイベントを開催します。																											
平成29年度の課題と取組み	<p><b>【課題等】</b> 平成29年度では、公民館基本計画策定に伴う市民アンケート及び公民館利用者アンケートを実施し、嘉麻市民の公民館での活動状況や意向等の把握に努め、公民館事業の活性化を図る必要があります。</p> <p><b>【課題等への取組み】</b> 平成29年度に実施したアンケートの結果や市民説明会、分館長・自治公民館長会議でいただいた意見等を考慮しながら、公民館運営審議会において十分な審議を尽くされ、公民館基本方針及び基本計画の策定に至りました。市民ニーズを反映した取組みについて、今後の事業実施に向けた検討を行いました。</p>																											
事務局 自己評価	<b>【評価項目】</b>	A	B	C	D																							
	事業の必要性	○																										
	事業の効果	○																										
	事業の効率性		○																									
	<p><b>【自己評価の根拠】</b> 公民館講座については、多様な学習機会を提供することにより、個々に学ばれたことが市民参画という形で地域に還元され、地域コミュニティの活性化に繋がるものであるため、事業の必要性はA評価とします。また、平成29年度については、公民館基本方針及び基本計画の策定により、今後の方向性を示すことができたので、事業の効果をA評価としました。</p> <p><b>【主な事業内容】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>盆踊り講習会</td> <td>延べ 6回</td> <td>参加者数</td> <td>169名</td> </tr> <tr> <td>人権・同和問題研修会</td> <td>延べ 4回</td> <td>参加者数</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td>サルビア大学</td> <td>延べ10回</td> <td>参加者数</td> <td>386名</td> </tr> <tr> <td>日本語教室</td> <td>延べ 9回</td> <td>参加者数</td> <td>34名</td> </tr> <tr> <td>寄せ植え講座</td> <td>延べ 3回</td> <td>参加者数</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>夢サイトまつり</td> <td>延べ 1回</td> <td>参加者数</td> <td>296名 等</td> </tr> </table>				盆踊り講習会	延べ 6回	参加者数	169名	人権・同和問題研修会	延べ 4回	参加者数	67名	サルビア大学	延べ10回	参加者数	386名	日本語教室	延べ 9回	参加者数	34名	寄せ植え講座	延べ 3回	参加者数	64名	夢サイトまつり	延べ 1回	参加者数	296名 等
盆踊り講習会	延べ 6回	参加者数	169名																									
人権・同和問題研修会	延べ 4回	参加者数	67名																									
サルビア大学	延べ10回	参加者数	386名																									
日本語教室	延べ 9回	参加者数	34名																									
寄せ植え講座	延べ 3回	参加者数	64名																									
夢サイトまつり	延べ 1回	参加者数	296名 等																									
今後の方向性	公民館基本方針及び基本計画に基づき、今後、公民館で実施する事業については、地域住民のニーズを踏まえつつ、住民が相互学習により地域の主体として活動することが可能となるような地域住民参画型の事業を推進します。																											
平成30年度の課題	公民館基本方針及び基本計画に基づき、事業展開を図っていくために、平成29年度に実施したアンケート結果を参考に事業の見直しを行い、新たな事業展開を図る必要があります。また、地域で活動する人材を支援するための講座やイベントの開催についても検討する必要があります。																											
<p><b>【評価委員の意見】</b> ・市民文化の向上のため必要であり、ぜひ拡大してください。</p>																												
教育委員会評価		今回	A																									
		(前回)	(B)																									

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要